

Q 歯の矯正をしたいのですが、周囲の人に矯正装置が気付かれるのが嫌です。インビザライン矯正は目立たないのですか。

A 透明なマウスピース型の装置なので装着が気付かれることはあまりない

インビザライン矯正は装置が目立たない矯正治療です。薄く透明に近い医療用プラスチック製のマウスピース型の装置なので、装着していることを周囲の人に気づかれることはほとんどありません。インビザライン矯正は、治療中の見た目が気になる方、人と接する機会の多い方などにおすすめてです。

また他の矯正方法とは違って、ご自身の手で矯正装置を付けたり外したりができることも、インビザライン矯正の大きな特徴のひとつです。装置は食事の時に取り外すことができますので、装置に食べ物が詰まる心配はありません。矯正装置が壊れる心配も無いので、矯正治療中の食べ物の制限はなく、普段通りに食事ができます。矯正治療中も毎日の食事を楽しみたい方にはピッタリです。

インビザライン矯正が開発された初期は歯を動かす能力が低かったため、矯正治療が可能な症例は限られていました。その後、マウスピースの材質、コンピューターシステム、アタッチメントの形状（歯を動かすために取り付けられる小さな突起）の研究開発と治療結果のデータ分析によるシステムの進歩で、2014年頃からは従来の矯正治療と同じ程度に歯を動かすことが可能になりました。

ただし、マウスピースを装着していないと歯は動きませんので、食事の時以外は常にマウスピースを装着することが必要です。

回答医師 飛田 晴康 先生



飛田歯科医院 院長
1985年大阪歯科大学卒業。東京都港区、京都府園部町、神戸市東灘区の歯科医院勤務を経て、2005年より現職。



■ 岡山市北区広瀬町11-19
■ TEL.086-222-3194

U R L <http://www.tobitadc.jp/>